|  |
| --- |
| **議　事　録** |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **日　時** | 2022-12-30 | **場　所** | グロバルイン |
| **作　成　者** | キム・ヒョジュン | **作　成　日** | 2022-12-30 |
| **参　加　者** | イム・ヒョンス、イ・チャンフン、ユン・ヒョンシク、バク・オンリ、キム・ヒョジュン | | |
| **案　件** | DB物理設計の最終点検 | | |
| **会議内容** | * DBテーブルの最終点検 | | |
| **結果項目** | - 最終テーブル決定  1. 会員テーブル、権限テーブル  -> 会員テーブルにある情報を権限テーブルと繋いて管理者と使用者の権限を分ける。  2. 掲示板テーブル、Q&Aテーブル、お知らせテーブル、取引掲示板テーブル  -> 各開示版に共通で入っているダータは掲示板テーブルにまとめて管理し、各掲示板が別に持ってるデータだけでテーブルとして繋ぐ。  3. イメージ、品目、状態テーブル  -> 取引掲示板と繋げているテーブル」で、イメージを登録するためのイメージテーブル、取引掲示板に登録したものをカテゴリで管理するための品目テーブル、取引の現在見せるための状態テーブルになる。  4. 1:1 チャットテーブル  -> 取引掲示板、会員テーブルと繋げているテーブルで、会員が掲示板を通して作成者に連絡を取ろうとする時使う機能。チャットのデータを整理するためのテーブル。チャットのローグはtxtファイルで保存することにする。  5. 道路名コードテーブル  -> 取引を希望している品目を探す時、自分が登録した地域を基準にして取引する。そのために道路名をテーブルで使うことにする。  6. いいねテーブル  -> 会員テーブルと取引掲示板テーブルに繋げている。ブックマークで掲示物おを保存。  7. 申告履歴、理由テーブル  -> 会員テーブルと取引掲示板に繋げている。会員は正しくない掲示物や約款反する掲示物を管理者に申告でき、そのデータを保存するためのテーブル。 | | |
| **備　考** | * コードの作成によってテーブルの構造は変わる可能性がある。 | | |